

¥0

Free

No.9
2015 年夏号

水の霊験レイライン

善通寺から
みえる世界遺産

散策 善通寺

ふる里の風景を歩く



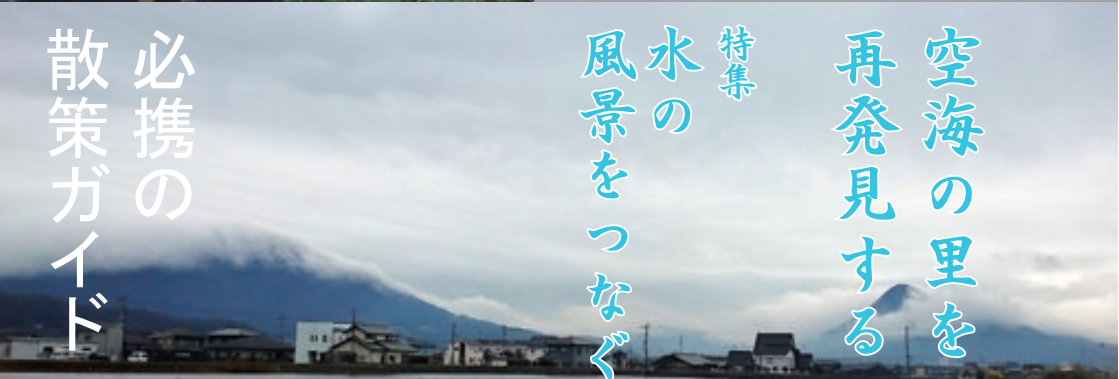
空海の里を
再発見する

特集

水の
風景をつなぐ

必携の
散策ガイド

レイラインにかかる雨雲





弘田川

金倉川

天霧山

弥谷寺

金蔵寺

榎湧 (永井の湧水)



甲山寺

曼荼羅寺

鷺井神社

下湧

筆の山

ひょうたん池

香色山

出釈迦寺

市民集いの丘公園

善通寺駅

我拝師山

旧偕行社

禅定寺

善通寺

四国学院大学

二頭湧

赤レンガ

金毘羅燈籠

王墓山古墳

大麻山

宮が尾古墳

地藏池

野田院古墳

葵の瀧

龍王社

琴平駅

金刀比羅宮

琴平山
(象頭山)

善通寺市散策マップ



善通寺と丸亀平野（飯野山より）

水の聖地がならぶ善通寺市

善通寺市近隣には、水の靈験を伝える聖地がいくつもあります。遠くは、満濃町の尾瀨山山頂に鎮座する尾瀨神社（もとは^{おのせ}尾背寺）の神泉、金刀比羅宮の裏山山頂にある龍王社、善通寺の善女龍王社、鷺井神社の龍王社、高見島の龍王宮などがあり、いずれも龍や水にまつわる水の聖地です。実は、これらは一直線状にあり、一種のレイライン（p 6、7、8参照）になっています。

水の風景をつなぐ

水の靈験コース

古くから湧水で苦しむ人々が水の靈験を求めた聖地。これらのいくつかはレイラインをなしています。善通寺市を通る水の靈験レイラインをたどります。

コース
紹介

直線上に並ぶ、水の風景

自動車にて訪問（善通寺より往復の所要時間）



水の靈験コース

レイライン



① -1 尾瀬神社（尾背廃寺・尾瀬山）

空海による善通寺建立の材木を切り出した尾瀬山には、鎌倉～室町時代に隆盛した山林寺院の尾背寺がありました。戦国時代に焼失しましたが、後に水分社（尾瀬神社）が^{みくまり}つくられました。



① -2 神泉（尾瀬神社）

江戸時代、雨乞い祈願に必要な神泉の水を求めて、多くの人々が尾瀬神社を訪れました。この神泉には大蛇伝説が残り、山頂にありながら涸れたことがないと伝えられます。



金刀比羅宮



噴気口

② 龍王社（大麻山～琴平山）

大麻山の尾根には池があり、池の中に龍王社があります。ここは青龍権現を祀る雨乞いの神社で、金刀比羅信仰よりも古いといえます。



④ -1 龍王社 (鷺井神社)

明治以前は、青龍大権現と呼ばれ、空海の帰朝後に創建された寺だったといえます。神社の周囲には「片葉の葦」と呼ばれるヨシが生え、青い鷺が龍に乗って止まった形から名づけられました。



③柳の清水

しゅつしゃか 出釈迦寺から我拝師山の禪定ぜんじょうに向かう山道に湧き出す清水は、参拝者や近隣の人々を潤わしてくれます。

④ -2 鷺の井 (鷺井神社東 100m)

傷ついた片羽の青鷺の傷が癒えた際に湧き出した井戸とされ、この水で天霧城主香川信景のぶかげの子よりかげ頼景の眼病が治癒したと伝えられます。



善女龍王社（善通寺）



りゅうおうしゃ 龍王社再発見

水の靈験レイライン

空海と善女龍王

善通寺境内北西の池の中に祠があり、善女（如）龍王が祀られています。平安時代初期に、空海が天皇の勅により京の神泉苑で雨乞いの祈禱を行い、雨を降らせたという故事にちなんで建てられました。今昔物語では、空海の祈禱によって蛇の頭に乗った金色の蛇すなわち善女龍王が現れ、祭壇から池へと入り、その後雨が降って旱魃が治まったと語られます。一方、神泉苑には、空海と守敏が祈雨の法を競い、空海が勝利したと伝えられます。この祠は、善通寺龍王社として国の登録有形文化財になっています。

善女龍王は数ある龍王の一尊で、インド神話の八大龍王の流れを汲むといわれ、醍醐寺の鎮守神である清瀧権現とも同一であると伝えられます。善女龍王は女神、男神のどちらでも描かれます。

水を司る龍王（龍神）は雨を降らせる力があると考えられ、古くより雨乞いの対象にされてきました。雨乞いの方法は、龍王社における祈禱や踊りの奉納、あるいは龍神を怒らせて雨を降らせるために龍神の住む池や山を荒らすなどさまざまです。太鼓を鳴らし、煙を起こして龍神を喚起する祭事には、天高くそびえる山がふさわしく、各地の龍王山の由来になりました。



神泉苑（京都）



龍王社の池（大麻山尾根の噴気口）

レイライン

レイラインとは、巨大遺跡や巨石、山の尾根や水辺などに関連する場所が、少なくとも四点以上ならんだ直線のことをさします。レイラインは、その直線の意味が不明瞭であることと超常現象に結びつけられやすいことから科学的な意義は薄いと考えられています。しかし、人々がふだん見慣れた風景に改めて興味をもち、その価値を再確認する強い動機になっています（p 7、8参照）。

善通寺市近隣では、人々が水の靈験を願って雨乞いの祭事を行なった聖地が直線状にならんでいます。いずれも蛇や龍にまつわる伝説や神事が伝わる山や谷です。これらが直線状に並ぶ意味は不明ですが、日頃意に介さない風景を見返せば、他にもそんな並びがあるかもしれません。

もう一つの雨乞い

香川県には、龍にまつわる雨乞いの他に菅原道真の雨乞い伝説が残っています。9世紀末に讃岐国守護として赴任した道真は、讃岐国府を見おろす城山きやまの明神が原で雨乞いの祈禱を行ない、人々を旱魃から救ったと伝えられます。

いずれの雨乞い神事も人々にとって重要であることは、龍神に祈願する綾子踊りあやこ（まんのう町佐文）と道真の威徳を慕う滝宮の念仏踊り（綾川町）の二つの雨乞いの踊りが、重要無形民俗文化財に指定されていることから窺えます。





イブベリー・ストーン・サークル（世界遺産）



聖ミカエルの丘と聖ミカエル教会



聖ミカエル・レイライン

イブベリー ロンドン
グラストンベリー 聖ミカエルの丘

聖ミカエル・レイライン

全世界の子どもたちを魅了した児童書「ハリーポッター」に見られるように、イギリスには妖精（魔女を含む）や龍の伝説がたくさんあります。こうしたものは、お伽噺とぎばなしのような伝説から信仰の対象にされるホーリーウェル（聖なる泉）まで様々な形で残っています。

20世紀の前半に、アマチュアの考古学者ワトキンスが、直線状に並ぶ複数のホーリーウェルなどを例にあげ、レイラインを提唱しました。彼は、太古のイギリスは村と村または聖地などが直線状の道で結ばれ、丘陵が目印にされたと考えました。

ワトキンスの提唱を契機に、様々なレイラインが発見されました。有名なものに、聖ミカエル・レイラインがあります。イギリスの南部にある多くの聖ミカエル教会が直線上にならび、その上には古代ブリテンの重要な遺跡や聖地が位置するというものです。線上には、アーサー王伝説が残るグラストンベリーなどがあり、しばしばレイラインと超常現象が関連づけられました。

レイラインは、科学的根拠が薄く、批判の対象にされてきましたが、近年の「風水」やパワー・スポットのように身近な風景や文化を顧みる動機になりました。

世界遺産も加わるレイライン

イギリス南部には、キリスト教の聖ミカエルを記念した教会や建造物、巨大な遺跡などが数多く並んだ直線、聖ミカエル・レイラインがあります。このレイライン上には、世界遺産に登録されたイブペリーの巨大な環状列石もあります。



グラストンベリー・聖ミカエル教会跡



五剣山 八栗寺



ストーン・サークル



剣五山 弥谷寺

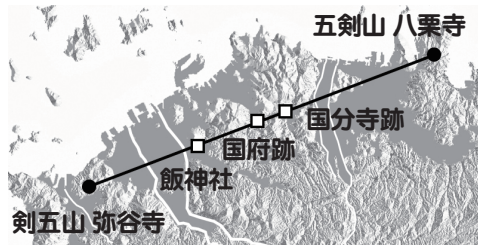
レイライン上の環状列石

聖ミカエル・レイラインには、ストーン・ヘンジとともに世界遺産に登録されたイブペリー・ストーン・サークル（環状列石）があります。いずれも紀元前 3000 年頃に造られた巨大な石製建造物群で、古代人の高い建造技術と文化交流の例証として 1986 年に世界遺産に登録されました。

環状列石の建造目的が不明なため、これにつながる線状列石を「横たわる龍」に見たてて様々な超常現象が語られました。中世、主な列石には名前がつき、伝説が登場しました。その真偽はともかく、人々の好奇心から文化の風景が生まれました。

五剣山と剣五山

讃岐香川では、縁起がよく似た二ヶ寺、五剣山八栗寺と剣五山弥谷寺のレイラインが見られます。この直線上には、古事記の国生みに登場する飯依彦命を祀る飯神社、讃岐国府跡、讃岐国分寺跡が並びます。レイラインによって、地域の風景が凝縮された地図の醍醐味を楽しめます。



鉢伏 ふれあい公園

水辺の風景を楽しむ

照りつける日射しに目もくらむ夏、水辺が恋しくなります。鉢伏ふれあい公園では、池の浅瀬に飛び石が敷かれ、アキニレの木陰のもとで、間近に水辺の植物たちに出会うことができます。

この公園では、たくさんのハーブが植えられています。池に向かう小径には、エリカをはじめサントリーナなどが出迎えてくれます。自然風公園に西洋モチーフを入れた斬新な公園です。



水辺を飾る白花

飛び石に沿って進むと、足下の石の間から顔を出す白い睡蓮が、夏のひとときに涼しさを添えてくれます。

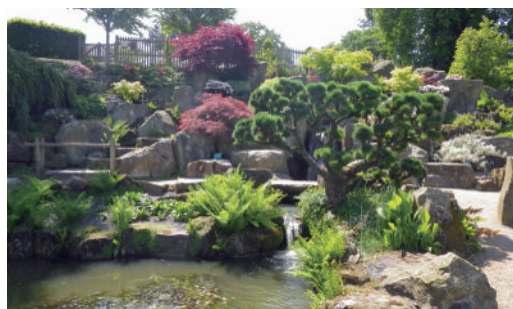


季節がめぐる街の公園

庭園、ひとくちメモ（9）

飛び石は茶亭の普及とともに庭園に用いられるようになりました。客を自然に茶亭に導くように自然石が配されます。大名庭園では、池泉の島を結ぶ橋の代わりに置かれたり、池の浅瀬に敷かれました。

池泉の石組が主体になる日本庭園では、石と水を巧みに使って山紫水明の風景が作り出されます。一方、西洋庭園では、石や水辺を背景に、山岳植物や乾燥地の植物を植えて自生地の風景を再現するロック・ガーデンが造られます。

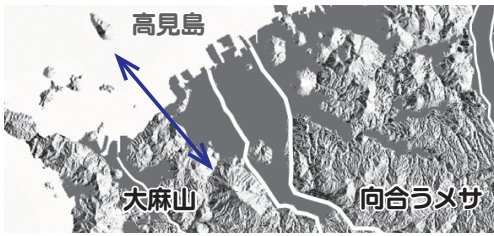


RHS（英国）

ロック・ガーデン

RHSに築かれたロック・ガーデンは、水辺を中心に、自生地に植物が自然に生育しているように配置された異国情緒溢れる庭園に仕上がっています。

比べてウォッチ！



向合う二つのメサ台地

地図を眺めていると、山容がよく似た山が見つかります。大麻山と高見島もその一つで、どちらも線状のメサ台地（散策善通寺、第1号参照）をなしています。面白いことに、この二つの山は向合っています。

瀬戸内海がまだ草原だった氷河期、現在は海水で見えない高見島の裾野は、大麻山の山裾に似ていたのでしょう。普段忘れがちですが、実は島と山は同じものだと思えます。

風景をたのしむまめ知識



アシはヨシ？

日本神話の中で葦原あしはらのなかつくに中國と呼ばれるように、日本には多くの葎あしが生い茂っていたようです。アシは悪しあに通じることを忌んで、逆にヨシと呼ばれるようになりました。ヨシは、ふつう河川の下流から海岸付近まで広大な草原をつくるため、日本各地にヨシワラの地名が残ります。ヨシ草原は動物の隠れ場所にもなり、鳥や巻貝、カニなど多くの動物の生息地になっています。最近では、ヨシの水質浄化作用が注目され、様々な利用法が検討されています。

通常、ヨシの葉は茎に対して交互に着きますが、鷲井神社の片葉あしの葎（ヨシ）は一方に葉が集まります。

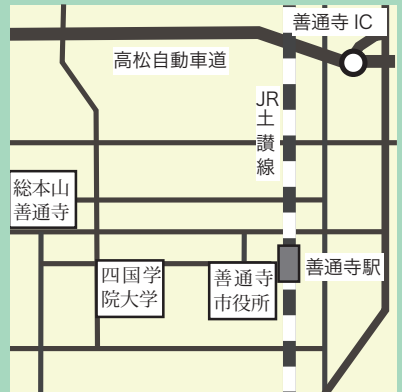
持ち物リスト		
服装	登山グッズ	その他
<input type="checkbox"/> 帽子	<input type="checkbox"/> 地図	<input type="checkbox"/> 非常食
<input type="checkbox"/> 防寒着	<input type="checkbox"/> 雨具	<input type="checkbox"/> 救急セット
<input type="checkbox"/> 長袖シャツ	<input type="checkbox"/> 飲料水	
<input type="checkbox"/> バックパック	<input type="checkbox"/> ビニール袋	
	<input type="checkbox"/> タオル	
	<input type="checkbox"/> ティッシュ	

散策の心得

- ・履きなれたシューズで出かけよう。
- ・自分のペースでゆっくり歩こう。
- ・暑い日には、帽子をかぶろう！
- ・飲み物も携帯しよう！
- ・車には十分注意しよう。
- ・ゴミは必ず持ち帰ろう。
- ・ペットの糞対策も忘れずに！



アクセス



バック・ナンバーは左のHP「散策 善通寺」より閲覧できます。
<http://shigakuweb.jindo.com>

制作・お問い合わせ

四国学院大学・四学ウェブ
 (shigakuweb@yahoo.co.jp)
 制作協力

善通寺市役所土木都市計画課
 (Tel. 63-6314)

参考文献

みちくさ遍路 2001

